

私は、六論会を代表いたしまして、議案第1号から議案第7号までの議案7件、令和3年度一般会計予算及び各特別会計予算並びに水道事業会計予算及び下水道事業会計予算の全てに賛成する立場で討論いたします。

令和3年度一般会計予算は509億7,200万円と、前年度比1.2%、5億9,400万円の減となっておりますが、当初予算規模としては、過去最大となった令和2年度の当初予算515億6,600万円に次ぐ予算規模となっております。新型コロナウイルス感染症の影響により根幹となる市税の大幅な減収が見込まれ、必要な一般財源の確保が極めて厳しい中、全ての事業をゼロベースで見直すことにより、可能な限り市民サービスに影響の無い形で経費削減に努めており、真に必要な部門へ予算配分が行われた適切な予算編成であると評価いたします。

歳入から申し上げますと、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、個人市民税は所得の落ち込みにより、前年度比6.0%の減、法人市民税は企業収益の落ち込みにより税制改正の影響も加わり24.9%の大幅減、固定資産税は評価替えの影響により2.3%の減となり、市税全体では、4.9%減の約11億500万円の減少が見込まれています。市税が大幅な減収となる一方で、地方の財源不足を補う普通交付税の大きな伸びが見込めず、普通交付税の代替である臨時財政対策債が大幅増となっておりますが、市債発行総額を公債費の元金償還額以内に収めることで市債残高を減少させており、財政の健全性にも配慮されております。

次に、歳出について費目別に申し上げますと、総務費では、本庁舎のボックス型授乳室導入経費が新規計上されるとともに、7月に関宿方面から市役所方面への乗り継ぎ改善を主な目的としたダイヤ改正を行うコミュニティバス運行事業費、野田市の魅力を市内外に発信するシティプロモーション事業費が計上されています。

民生費の社会福祉関係では、地域共生社会の実現へ向けた重層的支援体制整備事業への移行準備事業が新規計上されるとともに、生活保護受給者に対する支援を一体的に実施するため、就労準備支援事業が増額計上されております。高齢者福祉関係では、継続事業の老人福祉センター大規模改修工事が計上され、児童福祉関係では、子育てサービス等利用支援事業費、休日預かり保育事業費が新規計上されるとともに、継続事業の最終年度となる子ども館整備事業費が増額計上されています。なお、母子健診事業費の3ヶ月児健康相談事業費は縮減ということですが、しかし、真に保護者の育児を考慮した場合、より適切な措置であると評価いたします。相談メインの適切なご指導を要望いたします。

また、同事業費で、新規の新生児聴覚検査費用助成は、聴覚障がいの早期発見と早期療育を図るものであり、評価するとともに周知に努めて頂くことを要望いたします。また、老人生きがい対策費の記念品・祝金に関しては、お祝いと見守りを兼ねた、より効果的な配布の検討を要望いたします。

衛生費の保健衛生関係では、急病センターの休止に伴い急病センターに係わる経費が減額となる一方で、代替となる24時間救急医療体制委託費が増額計上されています。

清掃関係では、継続事業のクリーンセンター解体工事が計上されています。

なお、今年度の病児・病後児保育事業は、新型コロナウイルス感染症のため停止していますが、保護者にとっては、育児のセーフティーネットであると思います。今後、令和4年4月オープンの清水公園駅東地区保育所施設に組込まれますが、それまでの間の病児保育対策及び、さらなる拡充を要望いたします。

農林水産業費では、農道維持管理費、水田営農確立対策費、資源保全推進事業費が増額計上されています。なお、堆肥センターについて、土づくりは、農業にとっての生命線でございます。野田市は、環境保全型農業の一環としての循環型農業を進める上で必要な、良質な堆肥を作る条件が揃っております。是非とも、良質な堆肥を作るための堆肥施設の見直しの検討を要望いたします。

商工費では、18歳までに契約に関する基本的な考え方を身につけられるよう消費者団体ネットワーク強化・活性化事業費が新規計上されています。

土木費では、令和2年度末に高架切替えとなる連続立体交差事業及びその関連事業である愛宕駅西口駅前広場等整備、野田市駅西土地地区画整理及び中野台中根線整備の進捗が図られるとともに、浸水対策として六丁四反調整池等の排水設備費が計上されています。

消防費では、災害時における職員参集及び情報共有システムに関わるメール配信業務委託料が増額計上され、災害対応能力の向上に努められています。

教育費の学校関係では、GIGAスクール構想による1人1台の端末整備に当たり、市負担での児童生徒の3分の1のパソコン整備費が新規計上されるほか、学校トイレの洋式化を前倒しで進める小学校トイレ改修事業費、きめ細かな指導を行うための特別支援学級支援員配置事業が増額計上されています。保健体育関係では、東京オリンピックの競技種目ということで、今後の利用者増が予想される総合公園スケートボードパーク改修事業が新規計上されています。

以上、主だったものを取り上げましたが、コロナ禍において必要な一般財源の確保が極めて厳しい中、全庁を挙げた新たな財源確保策の検討やゼロベースでの事業見直しにより、財政調整基金の取崩しを最小限に抑えた予算編成を大いに評価いたします。なお、市税等の減収は、今後数年間にわたって続くことになると思いますので、引き続き新たな財源確保やゼロベースでの事業見直しを継続するようお願いいたします。

また、国民健康保険、介護保険、次木親野井特定土地地区画整理事業及び後期高齢者医療の各特別会計予算並びに水道事業会計予算及び下水道事業会計予算に

についても、それぞれの目的に沿った適切な予算措置がなされていると評価いたします。

なお、令和3年度予算審査に関する資料の中で、事務事業の見直しに伴う新規、拡充、縮減、廃止した事業の概要資料を頂き、より質の高い予算審議になったと存じます。以降もこの資料提供をお願いいたします。

また、六諭会では、なるべく決算審査を踏まえた政策を鑑み、質疑に努めました。以降もこのような姿勢で臨むことをもちまして、私は令和3年度一般会計予算ほか全ての予算に賛成いたします。